

製品取扱説明書

【用途】 石材全般・レンガ・タイル・コンクリート・無機建材全般の超撥水剤

1. 一般名 高機能性浸透型・防水保護剤
2. 規格 社内規格
3. 特徴

ヘリテージは高い浸透性により特殊な疎水基が、基材奥深くまで形成する。耐久性の高いアルキルシリケートとフッ素の重合によるフッ素シリコンを形成。そして透湿性を確保することにより本磨き御影石、大理石にも処理が可能。置換作用により内部に浸透。浸透性の高いフッ素シリコンオリゴマーが重合し防水層を形成さらに、基材に凝集力を付与し下地強化を図り補強強化剤としての効果も高い。ハイドロ・スカイSKY-SPとの併用により、コンクリート躯体の劣化保護に効果的。高強度コンクリートにも処理が可能60N/mm²クラスも可能) 非水溶性アルコール系により氷点下での施工が可能となり工期短縮につながる。高い浸透力を生かし下地が多少湿潤面でも施工が可能。適応下地は特に選ばず、本磨き御影石、大理石、墓石、高強度コンクリート、二次製品窯業系、サイディング、ALC、吸水性のある無機建材全般、タイル、レンガ等に止まらず、金属など浸透しない表面にも強い撥水性を与える。

HydroSky Co., Ltd.
株式会社ハイドロ・スカイ
〒130-0002 東京都墨田区業平4-11-9
URL://www.hydro-sky.co.jp
E-mail:hydro@hydro-sky.co.jp

HYDROSKY Heritage (ヘリテージ・スタンダード) SKY-STD

4. 一般性状	
項目	内容
主成分	アルキルシリケート化合物+エチレングリコールモノブチルエーテル+イソプロピルアルコール
容姿	1液性
荷姿	18ℓ(14kg)・4ℓ(3.1kg)入り
色相	無色透明又は淡黄透明色
光沢	乾燥後、下地の質感は全く変化させない
比重	0.75~0.95 (20℃)
粘度	10mPa・s 以下
沸点	50~82℃
融点	-88.5℃
引火点	11.7℃(密閉式) 21.0℃(開放式)
発火点	480℃
臭気	特異微臭
P H	データなし
溶解度	加水分解性有り
溶解性	水、アルコール、エーテル、アセトンその他殆どの有機溶剤と混和

7. 施工上の注意

1. 必ず良く振ってから使用する。
2. 洗浄後下地が乾燥してから塗布する。
3. 塗布方法は特に選びませんが、縦、横とクロスさせて塗布斑の無いように塗布する。
4. 目地の深い部分はローラーで扱くことで、塗布斑が出る場合がある。また、シリコン系のシーリング剤に付着し放置したままだと、シーリング剤を表面に塗り広げたり、後々の汚れの原因になったり、場合により石板などの素材に湿気やシーリングの汚れを閉じこめることもあるので、周辺の素材に注意して下さい。
5. 開封後は速やかに使い切ってください。開封後の残剤は容器中の空気と化学的に反応を起こすので使い切ってください。短期的保存の場合は水分・ゴミ等が混入しない様にし、フタを密封、子供の手の届かない所に保管して下さい。また特に使用残分を元の容器に戻さないで下さい。
6. 万一、目に入った場合は大量の水で洗い、医師に相談するようお願い致します。

※注意 (下地にSKY-SPを使用する場合、赤い数字)

1. 施工下地以外にハイドロ・スカイSKY-SPが付着した部分はすぐに濡れたウエス等で拭き取って下さい。
2. 施工面が50℃以上の場合は、たっぶり水をかけて冷やさか日陰部分から塗布して下さい。
3. 下地にSKY-SPを塗布した場合、完全に乾かす。余剰分があると白い結晶がでる。

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル:



5. 塗装基準	
項目	内容
養生	施工面以外、飛散の恐れのある所は、基本的に養生
洗浄	洗浄剤を使用した場合は、良く水洗いをする。仕上げの美観のため洗浄が望ましく、水洗いした場合は十分に乾燥させる。
塗布	塗布量は 0.08~0.35ℓ/㎡。ローラー、刷毛、噴霧器で斑なく塗布。塗布量は下地によって異なる。施工箇所、部位によって塗布器具を選択する。
乾燥	乾燥養生が長い程、強度が増す。

6. 関連法則	
危険物表示	危険物第4類 アルコール類 (水溶性) 危険等級2
溶剤区分	第二種有機溶剤
有害物質表示	施行令別表第1の2 有害でない物質
劇物表示	非該当

8. 使用上の注意 [警告]

ハイドロ・スカイSKY-SP塗布の場合(中性化抑止・エフロ処理)・乾燥した施工面にSKY-SPをローラー、刷毛、噴霧器等で満遍なく平均に塗布する。ヘリテージはSKY-SPの成分と強固に反応するので**完全拭き取り**をする。

光触媒と併用する場合はヘリテージが**干渉してしまう**ので、養生や工程に留意する。